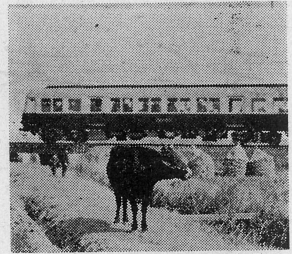


鉄道ピクトリアル

1961年1月号 Vol. 11 No. 1

〔新年特大号〕



白井良和写

カラー写真「ドイツ連邦鉄道のTEE Parsifal」

表紙「湘南電車と富士」

グラフ

動き出した都営地下鉄	交通新聞提供	7
富士を巡って	伊藤昭・久保敏・西野保行・高松吉太郎・小川峯生	8
TEE Parsifal、of German Federal Railway	速水 育三	10
東海道新幹線用車両モデル	高林 盛久	12
山間の離合	白石 一	37
台湾の鉄道とところどころ	根本 茂	38
去りゆく旅情	高松吉太郎	40
晩秋の奥羽路をゆく	鈴木 靖人	42
雪 五 景	佐竹保雄・一岡芳樹	44
富士急行 (FKK)	久保 敏・益井茂夫	46
大正時代の東京市電をつくる	高松吉太郎	48
都営地下鉄開通式スナップ	高松吉太郎	73
わだいのくるま (86) 都営地下鉄新鋭5000形	東京都交通局提供	74
わだいのくるま (87) 京阪神急行電鉄電子頭脳電車2000・2300形	野村 董・小林庄三	75
トピックフォト		76
名古屋地下鉄の自動運転装置	日立製作所提供	78

記事

今月の話題「新幹線でまたも世界記録」		3
新春漫話	西尾源太郎	4
ドイツのTEE「パルシファル」	速水 育三	10
欧州の特急列車の印象	明石 孝	14
台湾鉄道見たり聞いたり	根本 茂	17
統国鉄電車発達史	弓削 進	23
特急随想	野村 董	29
新編日本鉄道史 [10]	川上 幸義	33
鉄道の話題		36
映画に出た大正中期の東京市電	高松吉太郎	49
富士急行 私鉄車両めぐり (43)	益井 茂夫	50
台車のすべて (完)	吉雄 永春	55
「日本の蒸気機関車」の完成を祝って	島崎 英一	61
統貨車のさまざま [3]	国鉄・K.M生	62
切手に見る各国の鉄道 [18]	荒井 誠一	64
みちのくのロコを尋ねて	井川 睦	66
質問に答える		68
11月のメモ帖		69
読者短信		70
「日本の蒸気機関車」の御批判に答えて	白井茂信・西尾克三郎	72
車両の動き		79
TTK だより、後部車から		80

今月の話題

新幹線でまたも世界記録

東海道新幹線の総合高速度試験は、既報のとおり11月13日から金谷一藤枝間の第3線で行なわれていたが、21日の最終試験でクモヤ 93000が時速175キロを記録、14日に出した172キロの狭軌最高記録をまたまた更新するという快記録を立てた。

この記録は、小田急SE車が三島一沼津で32年9月に出した143キロを、さらにこだま形電車がこの試験区間で34年7月に出した163キロをはるかに上回るものであるということまでもない。

こんどの試験はスピードの記録よりは、むしろ新幹線の研究成果を現車試験で確かめることに重点がおかれていたが、この面でも試験は175キロの世界記録以上に大きな成果が得られたようだ。すなわち、車両振動、軌道に対する横圧、架線の離線率などいずれも極めて良好となっている。中にも、最も注目を浴びたのは新構造の合成架線で、パネとオイルダンパで電車線を吊り、架線の押上量が一定の構造のものだが、試験結果では160キロ以上の試験でも押上量は70~80ミリ、しかも一定しているので架線の振動がほとんどなく、離線もしないなど、前に東北線で試験した連続網目架線より数段優ることが立証されたことである。

車両は試験車で狭軌であるから、広軌新幹線の目標速度200キロへの可能性はもう充分というところだろう。

表紙「湘南電車と富士」小川峯生
34-1-6 東海道本線 函南-三島間
パールⅢ 絞f5.6~8 1/250
ネオパンSS